

雲仙市 ごみ減量チャレンジ 第14回

雲仙市では、1人が1日出すごみの量を**850グラム**まで減らすことを目標としています（令和元年度1人当たり983グラム）。この目標達成のためには、一人ひとりが「ごみ問題」を意識し、環境に配慮した生活や行動をすることが求められます。市民の皆さまのご協力を、よろしくお願いします。

●減らさんば！ 生ごみは 捨てる前に 水を切ろう

生ごみはそのままだと水分が多くて燃えにくく、腐りやすくなり、イヤな臭いの原因にもなります。

水切りネットなどに入れて一度ぎゅっと絞ったり、ふきんで一度拭いたりしてから捨てるようにしましょう。

水切りをすれば、ごみ全体の重量を減らすことができます。



●分けんば！ スプレー缶 缶は缶でも 不燃ごみ

殺虫剤や消臭剤、整髪料等のスプレーをスプレー「缶」と呼びますが、雲仙市で収集をしている「空き缶」はジュースや缶づめなど、**口に入れても大丈夫な飲み物・食べ物が入っていた缶だけです。**

「**スプレーは不燃ごみに出す**」と覚えてください。

また、スプレー缶は中のガスが残っていると引火して爆発する危険があるので、必ず使い切ってから捨てるようにしてください。

ガス抜きをするときは、必ず屋外の火の気がなく風通りの良いところで行いましょう。

